TBTL にて海外研修生向け業務紹介・施設見学会を実施しました。

2025 年 7 月 4 日
一般財団法人ベターリビング
つくば建築試験研究センター

当財団 つくば建築試験研究センター（以下、TBTL）では、2025 年 6 月 2 日、国立研究開発法人建築研究所 国際地震工学センター様が独立行政法人 国際協力機構（JICA）様と連携して実施している、海外の実務研修生向け研修の一環として、TBTL が担う第三者機関としての技術評価・評定および審査業務の紹介と施設見学会を実施いたしました。本レポートでは、その開催状況についてご報告いたします。

１．開催の背景

本見学会は、国立研究開発法人 建築研究所 国際地震工学センター様が、独立行政法人 国際協力機構（JICA）様と連携して実施する JICA 課題別研修「重要建物の地震リスク対策強化」の一環として開催されました。

同研修では、開発途上国の地震災害の軽減に向けて、地震工学の知見や技術を体系的に指導されています。研修生は、習得した技術を母国へ持ち帰り、耐震診断などの評価手法を活用しながら、自国の防災分野をリードする人材となることを期待されています。また、同センターは、外部機関と連携し、これらの技術の普及にも取り組んでおられます。

今回の見学会は、そうした取り組みの一環として、TBTL にお声がけをいただき、開催されました。

２．評価・認証業務の紹介

冒頭では、所長の下屋敷よりご挨拶を申し上げ（写真1）、続いて技術評価部・金城部長より各業務の概要についてご説明いたしました（写真2）。業務紹介では、TBTLが担う主要な業務のうち、建築基準法性能評価業務と評定業務、建設技術審査証明業務について説明を行いました。

説明の合間に設けられた質疑応答では、審査証明の有効期間はどのくらいで、更新はどのように行うのか、財団が外部機関から監査を受けることがあるのか、試験施設の新設時に国からの補助があるのかといった具体的な質問が寄せられ、参加された各国の研修生の皆様の関心の高さがうかがえました。

写真１　下屋敷所長

写真２　業務紹介の様子

３．施設見学会

業務紹介に続き、施設見学を行いました。優良住宅部品（BL部品）・基礎地盤・構造・防耐火の各分野に関する主要施設をご案内し、それぞれの装置や試験方法について説明を行いました。参加者の皆様は熱心に耳を傾けておられ、質疑応答も活発に行われました

写真３　杭強度試験棟の様子

写真４　第一試験棟の様子

写真５　構造・材料試験棟の様子

写真６　第二試験棟の様子

４．おわりに

今回の業務紹介・施設見学会は、TBTL職員にとっても、海外の技術者の方々との意見交換や交流を深める貴重な機会となりました。

今後もTBTLでは、国内にとどまらず、世界に向けて日本の建築技術の発信と普及に努めるとともに、自らの技術力のさらなる向上にも取り組んでまいります。

写真７　集合写真

＜問い合わせ＞ 住　所：〒305-0802　茨城県つくば市立原２番地
担　当：つくば建築試験研究センター　（029-864-1745）